

分教室型学びの多様化学校の開設について

急増する不登校児童生徒の学びの場の確保として、2025年4月に分教室型学びの多様化学校（山崎中学校分教室型学びの多様化学校（仮）、以下分教室）を教育センター内に開設します。

1 入室手続きの進捗

2025年4月に分教室に進学・入室できる児童生徒は、現小学6年生及び、中学1・2年生です。そのため、市立小・中学校に在籍する対象学年の全保護者に対し、学校を通じて、6月21日付けで分教室開設及び入室説明会の実施について周知いたしました。

あわせて、教育センターホームページ上でも、同様の周知を行いました。

入室手続きの流れと手続き者数



	第1クール	第2クール	合計
入室説明会参加	7月11日 37人 (31家庭)	9月7日 67人 (42家庭)	104人 (73家庭)
入室相談申込	13人	13人	26人
体験通室参加	9月9日～ 10月4日 12人	9月24日～ 10月18日 11人	23人
入室	9人	3人	12人

2 分教室の概要

生徒数 12名 (2025年4月予定)

※定員30名 (2025年度中に、年度内の途中入室者を募集します。)

職員体制 教科指導10名 (東京都教員3名・会計年度任用職員3名・市費講師4名)

生徒支援：会計年度任用職員3名 (養護教諭、指導員、スクールカウンセラー)

時間割 登校時間に余裕をもたせ、午前3時間・午後2時間を基本時程とします。

※特別の教育課程を編成し、標準授業時数の約1割を少なく設定します。授業は学年相当の内容としますが、放課後に「パーソナル・ラーニング」の時間を設け、個別の学び直しを支援します。

特色 基礎的なキャリア教育を推進します。生徒の自己理解を深め、将来なりたい自分をイメージすることで、学習や登校への動機を高めます。

また、養護教諭がきめ細かく体調不良に対応する他、スクールカウンセラーを週4日程度配置し、生徒及び保護者の相談に対応します。

3 今後の予定

- 2025年1月17日 学びの多様化施策検討委員会（分教室型学びの多様化学校の開設について報告）
- 1月22日 分教室型学びの多様化学校説明会
- 4月 分教室型学びの多様化学校（仮）開設
- 6月以降 （仮称）子ども・子育てサポート等複合施設仮設施設へ移転